

《全国学力・学習状況調査について》

新聞・テレビ等のニュースでご存知の方もおられると思いますが、4月に6年生を対象に行った、全国学力・学習状況調査（以下、学力調査）の結果が、8月28日に公表されました。本校の児童は、国語A（主として知識）、国語B（主として活用）、算数A（主として知識）、算数B（主として活用）のいずれの調査においても、全国の平均正答率を下回る結果となりました。

そこで本校では、8月30日の校内研修で、学力調査の誤答問題や質問紙の分析を行い、児童の苦手分野や、学校・家庭での生活状況などを話し合いました。その結果、国語・算数ともに、A問「主に知識を問う問題」については、漢字ずもうや習熟度別授業の効果もあり、一定の力がついてきているが、B問題「主に活用を問う問題」については、全国平均と比べ大きく差があることが分かりました。また、質問紙調査からは、学校生活のみならず、家庭学習（学習時間や計画的な学習、予習・復習など）や地域や社会とのつながり（地域行事への参加、社会への参画意識など）などの課題があることが分かりました。

この分析結果を受けて、本校では、学力向上委員会を中心に、生活指導委員会、人権委員会で、課題解決に向け、2学期以降の取組みについて見直しを行っていきます。

平成29年度 全国学力・学習状況調査平均正答率および比率

	領域	本校	大阪府比	全国比
国語A	話すこと・聞くこと	68.4	1.038	0.988
	書くこと	61.4	1.066	1.013
	読むこと	55.0	0.810	0.783
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	68.1	0.904	0.873
国語B	話すこと・聞くこと	55.6	0.908	0.857
	書くこと	38.9	0.781	0.728
	読むこと	40.4	0.873	0.821
算数A	数と計算	71.7	0.897	0.890
	量と測定	63.2	0.920	0.919
	図形	70.2	0.873	0.866
	数量関係	66.7	0.852	0.838
算数B	数と計算	43.5	0.840	0.824
	量と測定	33.3	0.745	0.709
	図形	5.3	0.398	0.402
	数量関係	28.1	0.730	0.703
	数学的な考え方	34.5	0.782	0.760

大阪府比は大阪府平均正答率を1と見た時の、本校の正答率の比
 全国比は全国平均正答率を1と見た時の、本校の正答率の比